

# 農林漁業のうごき

京都府 No.186 令和元年

毎年恒例！  
「おいしい京都」大収穫祭  
京都府農林水産フェスティバル  
2019を開催



府内各地の農林水産物が大集合！  
今年も多くの方々にご来場いただきました！



イベントステージでは、  
ラジオの公開生放送など様々な企画を開催！



入り口では、まゆまるが皆様をお出迎え！

## 内容

### 特集 1

農林水産業功労者・農山漁村伝承優秀技能・若手農林漁業者が表彰・認定されました…………… 2～3  
～令和元年度 京都府農林水産フェスティバル表彰式典～

### 特集 2

京都府総合計画のスタートに合わせ、新たに京都府農林水産ビジョンを策定しました！…………… 4～5

### 特集 3

令和元年度9月補正農林水産関係予算の概要……………6

### 特集 4

宇治茶ブランドの新たな展開～宇治茶の価格向上・普及促進対策～……………7

### 特集 5

京都府森林利用保全指針を改定……………8

### トピックス

観光消費を京都の農山漁村へ！…………… 9～10  
丹後農業実践型学舎で新たな担い手の確保を実現！  
農業をもっとかっこよく…～「京の農林女子ネットワーク」のアイデアがおしゃれな商品として実現！～  
酪農・肉用牛経営への就業・就農を目指す研修生を募集中！  
第3回 Woody コンテストを開催しました！  
新たな森林管理システムを担う民間事業者を公募しています！

### シリーズ

農林水産技術センターへようこそ 第10回 海洋センター・農林センター…………… 11

### 地域の取組

(京都乙訓) ナスの害虫防除を黄色LEDランプ+ソーラー発電で/北山杉・北山丸太の魅力を世界へ……………12～15  
(山城)「農と工のイノベーション共創プロジェクト」現地見学会を開催！  
(南丹) 農福連携の取組～チャレンジアグリ認証基礎課程一始まる～  
(中丹) 第3回「森の京都ジビエフェア」好評開催中！/舞鶴市西方寺にジビエ加工施設を開設  
(丹後) 丹後特産の梨の輸出が拡大中！/丹後移住ツアーの開催

### シリーズ

スマート技術の活用で農林水産業が変わる！…………… 16

特集  
1

# 農林水産業功労者・農山漁村伝承優秀 ～令和元年度 京都府農林水産フェス

令和元年11月30日(土)、京都市伏見区の京都パルスプラザにおいて、京都府農林水産フェスティバル2019が開催  
や団体、農林水産業の経営改善や農山漁村地域の活性化に意欲的に取り組む若手農林漁業者の皆さんの  
優れた方々を農・山・海の「匠」として認定する農山漁村伝承優秀技能認定の認定式も行いました。

## ❖ 農林水産業功労者表彰 ❖

(敬称略)

### 経営改善に取り組み、他の模範となり農林水産業の振興・発展に顕著な貢献をした方々

- |            |            |              |
|------------|------------|--------------|
| 大西 栄二／亀岡市  | 岡田 安史／京丹後市 | 小川 道子・悦夫／南丹市 |
| 奥西 良啓／八幡市  | 白須 優一／与謝野町 | 杉本 賢／綾部市     |
| 中岡 基裕／木津川市 | 藤田 剛／福知山市  | 堀池 清治／向日市    |
| 堀江 博文／京丹後市 | 松木 吉昭／京都市  | 森田 啓史／長岡京市   |
| 山崎 徳一／木津川市 | 米原 浩朝／舞鶴市  | 有限会社成生水産／舞鶴市 |

### 新品種開発・新事業開拓に取り組み、農林水産業の振興・発展に顕著な貢献をした方々

- |            |              |               |
|------------|--------------|---------------|
| 大西 敏郎／福知山市 | 八木 春樹・美香／亀岡市 | 有限会社佐藤孵化場／京都市 |
|------------|--------------|---------------|

### 女性の地位向上のための活動に取り組み、農林水産業の振興・発展に顕著な貢献をした方々

- |            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 磯部 富美子／京都市 | 竹原 由海子／綾部市 | 村田 清美／城陽市 |
|------------|------------|-----------|

### 団体の役員として団体の発展や農林水産業の振興および発展に顕著な貢献をした方々

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 石田 忠美／亀岡市 | 梅田 和男／京丹後市 | 川邊 隆司／木津川市 |
| 戸田 秀司／京都市 | 三野 茂春／伊根町  | 吉岡 浩人／京都市  |

### 農山漁村における地域資源を活用した活動に取り組み、農山漁村の活性化に顕著な貢献をした方々

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| かぶとやま工房／京丹後市  | 古屋でがんばろう会／綾部市        |
| 竹野活性化委員会／京丹波町 | なんやかんや「大原野」推進協議会／京都市 |

農政課 総務担当 TEL 075-414-4947

### 受賞者からひとこと

#### 農林水産業功労者表彰 戸田 秀司 様

この度は、大変名誉ある賞をいただき誠にありがとうございました。現在農業、農協は一大変革の時代に入っておりますが、京都市農協の代表として、京野菜のブランド力向上による生産振興・販売促進はもとより、食の安全・安心への取り組みや消費者に都市農業の大切さへの理解を深めてもらい、都市農業の発展に邁進してまいります。



# 技能・若手農林漁業者が表彰・認定されました ティバル表彰式典～

されました。この中で、多年にわたり、府内の農林水産業及び農山漁村の振興と発展に功労のあった方々表彰を行いました。また、同時に、農山漁村地域において伝統的に受け継がれてきた生産・生活技能に

## ❖ 若手農林漁業者表彰 ❖

(敬称略)

### 農林水産業の経営改善等に取り組み、地域の担い手として期待される方々

出野 慎次／南丹市	上田 芳樹・麻由／久御山町	大川 敬剛／宇治田原町
岡 崇嗣／宇治市	岡崎 省吾／京丹後市	岡田 晃英／舞鶴市
菊地 大輔／南丹市	久保見 和弘／和束町	熊谷 謙／舞鶴市
四方 隼人／綾部市	白岩 雅人／京丹後市	城下 佳彦／京丹後市
瀧本 武士／舞鶴市	寺内 優介／久御山町	中辻 文隆／南丹市
永守 大作／京都市	浪江 寛資／与謝野町	畑中 伯文／京丹後市
林 良史／京丹波町	森 剛／舞鶴市	山本 哲郎・美保／京都市

経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当 TEL 075-414-4912

## ❖ 農山漁村伝承優秀技能認定 ❖

(敬称略)

農山漁村地域において伝統的に受け継がれてきた生産・生活技能に優れた方々

### 【農の匠】

### 【海の匠】

片山 郁夫／京丹波町	月本 誠一／京都市	橋本 宣夫／伊根町
野間 則夫／南丹市	福井 靖／木津川市	

農産課 農業応援伴走支援担当 TEL : 075-414-4957

### 受賞者からひとこと

#### 若手農林漁業者表彰 岡田 晃英 様

この度は名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。

この栄誉は自分一人の力で得たものではなく、私を指導していただいた各関係機関の方々や地域で一から指導していただいた沢山の先輩方のお陰です。今回の受賞を糧に、今まで以上に農業と向き合い、知識や技術を磨いて、地域の発展に貢献できる人材となっていきたいと思っております。



特集  
2

# 京都府総合計画(京都夢実現プラン) 産ビジョン」を策定しました！

京都府農林水産部では、令和元年10月にスタートした新たな総合計画「京都府総合計画（京都夢実現施策における今後の取組の方向性を示す『京都府農林水産ビジョン～希望と活力に満ちた農林水産業

## 『京都府総合計画（京都夢実現プラン）』

「京都府行政運営の基本理念・原則となる条例」に基づき、京都府のめざす方向性を「将来構想」、「基本計画」等の形で明らかにするものです。「一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府をめざして」を掲げ、「将来構想」では、概ね20年後の令和22年を展望し、実現したい将来像を示しており、「基本計画」は、府民の皆さまや地域・企業等と連携し、横断的に取り組む「府民協働で取り組むきょうとチャレンジ」など概ね4年間の取組を示しています。

### 将来構想

- 1 人とコミュニティを大切にする共生の京都府
- 2 文化の力で新たな価値を創造する京都府
- 3 豊かな産業を守り創造する京都府
- 4 環境にやさしく安心・安全な京都府

### 基本計画

- (1) 府民協働で取り組むきょうとチャレンジ  
「府民躍動」「新産業創造・成長」ほか 全5項目
- (2) エリア構想  
「北部グローバル構想」ほか 全5項目
- (3) 分野別基本施策  
「コミュニティが大切にされる社会」  
「農林水産業の成長産業化」「しなやかで災害に強い地域」ほか 全20項目

※「将来構想」、「基本計画」の他に、「地域振興計画」では各地域の資源や特性を生かした地域振興策を示しています。



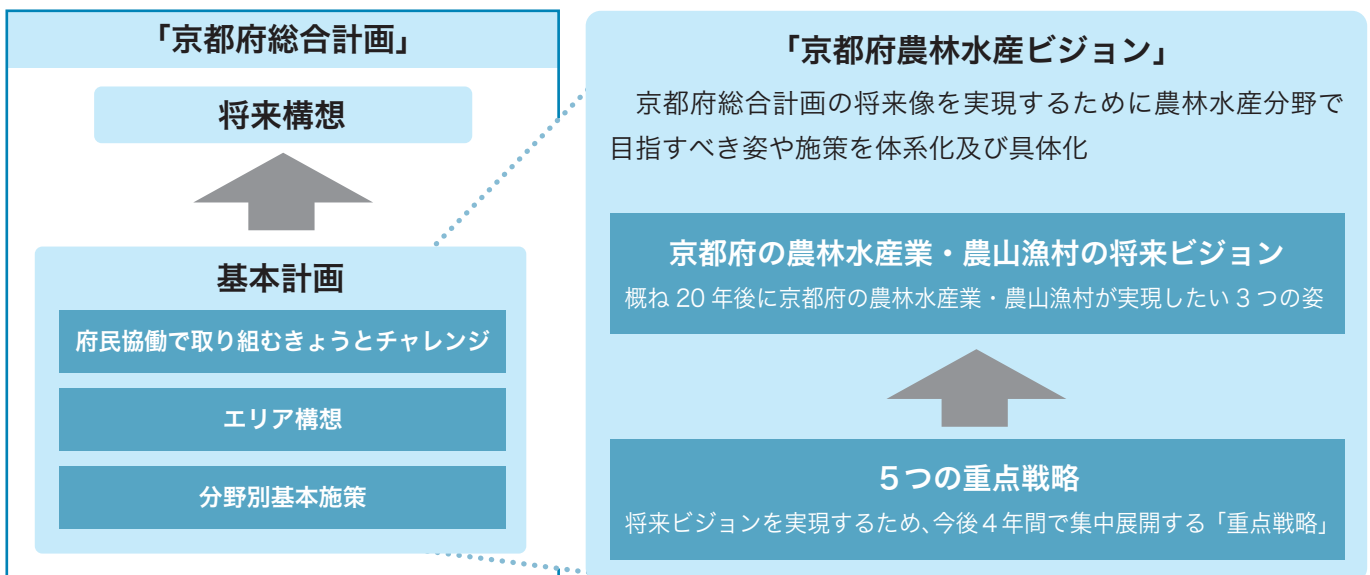
京都府総合計画のリーフレット(表紙)

詳細は京都府ホームページをご覧ください。

京都府総合計画 検索



## 「京都府総合計画」と「京都府農林水産ビジョン」の関係



# のスタートに合わせ、新たに「京都府農林水

プラン)」における農林水産分野の目指すべき姿や施策の方向性について体系化及び具体化し、農林水産と農山漁村暮らしの共創～」を令和元年12月に策定しました。

## 『京都府農林水産ビジョン～希望と活力に満ちた農林水産業と農山漁村暮らしの共創～』

本格化する人口減少社会の到来やグローバル化する経済社会環境を踏まえ、京都ならではの多様で特色ある農林水産業や農山漁村を次の時代に確実に引き渡すことを使命として、中長期的な視点から、今後の農林水産行政を計画的かつ総合的に進めるため、農林水産業や農山漁村の希望ある将来ビジョンを示すとともに、歴史・文化、産業や大学の集積など京都の強みをフルに生かした取組を集中展開するための戦略を掲げたものです。

### 京都府の農林水産業・農山漁村の将来ビジョン ～概ね20年後に実現したい姿～

#### ○ ビジネス（農林水産業）

魅力的な「産業」として夢あふれる農林水産業のイノベーションを実現

#### ○ コミュニティ（農山漁村）

地域の人々の希望と活力に満ちた農山漁村を実現

#### ○ セキュリティ（安心・安全）

防災対策や食の安全確保など安心・安全な地域社会を実現

### 5つの重点戦略 ～将来ビジョンを実現するため今後4年間で集中展開～

#### 戦略1 スマート&コラボで農林水産業の夢と未来を創る

- 中山間地域が多い等の特性を踏まえたカスタマイズで「スマート農林水産業」を実現
- 産地と実需者との情報共有、小規模経営者への伴走支援で農工商連携を面的に拡大

#### 戦略2 「林業の再生」と「防災・減災」の両輪で健全な森林を目指す

- 新たな森林管理システム等を契機とした総合対策で持続的な林業経営、木材供給の拡大を実現
- 奥地等の森林保全や風倒木対応、府民への情報発信等で、山地災害対策を強化

#### 戦略3 「京らしさ」を生かしたバリューチェーンで国内外への展開を加速する

- 消費者ニーズに即した差別化戦略や京の食文化のフル活用で新たな需要を開拓
- 機能性やおいしさなど”「高品質」の見える化”で信頼の基盤を構築

#### 戦略4 人づくりの裾野を広げ多様な人材が育む産業・地域を実現する

- 法人のインキュベーションや働き方改革、企業参入、集落営農の強化等で担い手を確保
- 移住者や副業・兼業者等の外部人材と地域を橋渡しすることで”半農半X”等を拡大

#### 戦略5 地域住民に寄り添い、強みを磨いて農山漁村（ふるさと）の絆を守る

- 多様な形で継続的に地域と関わる人々の創出と、仕事・住居等の一体的支援で移住を促進
- 地域資源を生かしたなりわいづくりや観光等で持続的な農山漁村コミュニティを形成



特集  
3

# 令和元年度9月補正 農林水産関係予算の概要

- ◎ 9月補正予算では、昨今の世界経済の動向や消費税率引上げなど、経済をめぐる環境が変化する中、地域活性化も図りながら、最優先に対応するため、また、併せて、子育て環境日本一推進戦略のオール京都での始動や、府民生活の安心・安全のための対策など、緊急に対処する必要のある課題に対応するための補正予算を編成しました。

一般会計で7億2,600万円（9月補正予算後予算額8,991億9,300万円）

- ① 経済対策・地域活性化
- ② 子育て環境日本一推進戦略の展開
- ③ 府民生活の安心・安全の向上

- ◎ 農林水産業においては、宇治茶の価格向上及び生産安定を図るため、また、府内における豚コレラの感染予防対策を強化するための補正予算を編成しました。

一般会計で3,900万円（9月補正予算後の農林水産関係予算額約208億円）

## （1）経済環境の変化に対応する緊急対策

### 宇治茶価格向上・普及促進事業費

27百万円

【主な内容】

- ① 高品質・安定生産に向けた条件整備
  - ・ 摘採時期や霜害発生予測が可能となるシステム開発及び宇治種への改植や被覆棚整備の支援
- ② 宇治茶ブランドを生かした消費拡大
  - ・ 宇治茶ブランド戦略会議を設立し、プレミアム宇治抹茶商談会等を開催
- ③ 宇治茶文化の魅力発信
  - ・ 「きょうと食いく先生」による宇治茶の食育活動を支援

## （2）府民生活の安心・安全の向上に対応する緊急対策

### 豚コレラ予防対策強化事業費

12百万円

【主な内容】

- ① 豚コレラウイルス拡大を助長する可能性のある野生いのししの予防的捕獲
  - ・ 野生いのししの捕獲を強化する市町村への助成
- ② ウイルス感染が確認された野生いのししが府域から10km圏内に侵入した場合の対応
  - ・ 国の防疫指針に基づく野生いのししの捕獲、輸送、検査、消毒等

農政課 経理担当 TEL：075-414-4948

特集  
4

# 宇治茶ブランドの新たな展開 ～宇治茶の価格向上・普及促進対策～

お茶がますます愛飲され、心が潤される京都を築き、さらに、日本茶や日本文化の更なる発展に寄与することを目的とする、「京都府宇治茶普及促進条例」が平成31年4月に施行されました。

また一方で、今年度の茶の市場動向は、全国的なてん茶生産量増加などから府内産てん茶の価格が低下し、農家経営に大きな影響を及ぼしました。

このため、京都府では、府内産てん茶の一層の高品質化・高価格化に向けた条件整備、宇治茶ブランドを生かした消費拡大、食育活動による宇治茶文化の魅力発信を柱とした緊急対策を実施することとし、宇治茶の価格向上と普及促進を積極的に進めています。

## 高品質・安定生産に向けた条件整備

京都府茶業研究所が、国の研究機関や企業と共同して、高精度（50mメッシュ）気象マップを作成し、生産者が茶園ごとの新芽の生育予測や、新芽に被害を与える霜の予測等の情報を確認できるシステムを構築します。

また、高品質で特色ある宇治茶の安定生産に向けて、「宇治種」への改植や被覆棚施設の整備を支援します。



高品質化が図れる高棚被覆施設

## 宇治茶ブランドを生かした消費拡大

関係団体と宇治茶ブランド戦略会議を設立し、商標登録されたロゴマークを活用し宇治抹茶の価値向上や更なる海外展開に取り組むとともに、菓子・食品メーカー等との茶畑等視察も含めたプレミアム宇治抹茶商談会を開催します。



宇治抹茶ロゴマーク

## 宇治茶文化の魅力発信

「きょうと食いく先生」の活動により、子供たちが宇治茶に親しみ、愛着を持てるような場を設けることで、将来の普及促進につなげるため、高品質な宇治茶の活用について支援します。



小学生への美味しい淹れ方教室

農産課 宇治茶・特産振興担当 TEL：075-414-4944

特集  
5

# 京都府森林利用保全指針を改定

「京都府森林利用保全指針」は、平成 21 年 7 月に森林の利用及び保全に係る施策を総合的かつ計画的に推進するため策定しましたが、策定後 10 年が経過する中で、森林・林業を取り巻く環境が大きく変化してきたことなどを踏まえ、新たな課題への対応方針や重点施策を盛り込んだ第 2 次指針を策定しました。

## 改定のポイント

新たな課題・環境変化	対応方針
①大規模な自然災害が頻発	①森林の災害防止機能の強化
②森林経営管理法の制定 (新たな森林管理システムの開始)	②森林環境譲与税を活用した林業経営の効率化と森林管理の適正化の推進
③ CLT やバイオマス発電などの新たな大口木材需要の発生	③安定した木材の生産・供給体制の確立

## 指針の概要

### ■森林利用保全の目標と目指す森林の姿

スギ・ヒノキ等の人工林、広葉樹林や針葉樹と広葉樹の混交林がバランス良く配置され、木材の生産、水源のかん養、災害の防止など、府民の安心・安全な暮らしを支える森林を実現するため、「木材生産型」と「環境保全型（奥山型・里山型）」に分けて森林の利用保全を図ります。



管理された人工林



針葉樹と広葉樹が混在した森林

### ■森林利用保全の方針と施策の基本的な方向

方針	基本的な方向
安心・安全で災害に強い森林づくり	(1) 森林の適切な整備と保全 (2) 奥地等条件不利地の森林の適正な管理 (3) 山地災害防止対策の推進
府内産木材の需要を拡大し、ニーズを踏まえた供給拡大	(1) 森林の経営管理の効率化 (2) 府内産木材の需給体制整備 (3) 森林資源の多様な利活用
健全で多様な森林づくり	(1) 府民ぐるみでの森林づくり (2) 森林の有する多様な機能の発揮

京都府森林利用保全指針

検索



森の保全推進課 モデルフォレスト推進担当 TEL : 075-414-5005



## トピックス

## 観光消費を京都の農山漁村へ！（「農・観」連携地域コミュニティ応援事業）

地域づくり・絆づくり

「農山漁村の実りや暮らしを体感」できるよう農山漁村の地域資源を魅力ある観光コンテンツに磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化する取組を進めます。こうしたことで農山漁村を訪れる外国人旅行者や都市住民を増やし、交流を促進し、「観光」を持続的な地域のビジネスとして展開する地域づくりを進めます。



親子で野菜の収穫体験（左）と農村地域散策ツアー（右）の様子

農村振興課 里力再生担当 TEL：075-414-4906

## 丹後農業実践型学舎で新たな担い手の確保を実現！

人づくり・組織づくり

丹後国営開発農地における新たな担い手育成と農地の有効活用を図る「丹後農業実践型学舎」では、6年間で30名の新たな担い手を育成しました。このうち16名が京丹後市外から移住し、地域の担い手として活躍中です。

学舎卒業生の生産額は9千万円と、国営農地生産額（約9.5億円）の1割を占めています。

今後、丹後地域を牽引する中核的な担い手として期待されます。



キャベツの収穫をする6期生（平成30年12月）

丹後農業研究所 総務・実践型学舎担当

TEL：0772-65-2401

経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当

TEL：075-414-4912

## 農業をもっとかっこよく…

～「京の農林女子ネットワーク」のアイデアがおしゃれな商品として実現！～

人づくり・組織づくり

京の農林女子ネットワーク  
（みのりちゃん）

府内でがんばる「京の農林女子ネットワーク」（51名）が企業と連携し、農作業を楽しく快適に進められるよう農林女子ならではのアイデアを生か

した便利機能グッズを開発しました。

農林女子ネットワーク仕様の充電式運搬車は既に販売中で、カラフルでおしゃれな長靴も来春発売予定です。



軽々操作できるピンク色の運搬車（左）とベルトが締めやすい長靴（右）

農産課 農業応援伴走支援担当 TEL：075-414-5989

酪農・肉用牛経営への就業・就農を目指す研修生を募集中！

人づくり・組織づくり

酪農・肉用牛経営に関する基礎的な知識や技術の習得と農家でのインターンシップ実習等を通じ、これまで畜産に全く関わったことのない方でも、実践的な力を身に着けることができる『畜産人材育成研修制度』を令和2年度から畜産センター（綾部市）で開始します。



研修生の第2回の募集を令和2年1月6日（月）から開始します。  
牛が好きな仲間と一緒に勉強しませんか。  
詳細は畜産課ホームページをご覧ください。



《畜産課ホームページ》

<http://www.pref.kyoto.jp/chikusan/kensyu.html>



京都府 畜産人材育成研修制度 検索

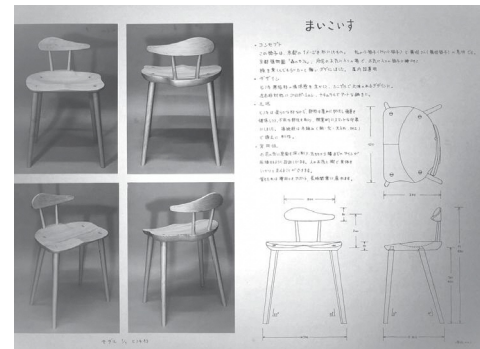
畜産課 畜産振興担当 TEL : 075-414-4983

第3回 Woody コンテストを開催しました！

森林・緑環境づくり

京都府産のスギやヒノキの特性を生かした木造住宅や木製家具のアイデアを競う第3回 Woody コンテストを実施しました。

今年度は全国から昨年の約2倍となる64点の応募がありました。  
また、木製家具部門の最優秀賞受賞作品は、製作し府立植物園内の「森のカフェ」で使用します。



各部門の入賞作品については、森の保全推進課ホームページをご覧ください。

《森の保全推進課ホームページ》

[http://www.pref.kyoto.jp/modelforest/news/woody3\\_kekka.html](http://www.pref.kyoto.jp/modelforest/news/woody3_kekka.html)

木製家具部門 最優秀賞 「まいこいす」  
中根和広(椅子工房・之(ユキ))

第3回 Woody コンテスト 検索

森の保全推進課 モデルフォレスト推進担当 TEL : 075-414-5005

新たな森林管理システムを担う民間事業者を公募しています！

森林・緑環境づくり

今年度からスタートした新たな森林管理システムにおいて、「経営管理実施権」の設定を受けることを希望する民間事業者を公募しています。

詳しい申込み方法や現在の公表状況は府HPをご覧ください。



新たな森林管理システムのイメージ図

京都府民間事業者公募 検索

林業振興課 林業経営強化担当 TEL : 075-414-5018

## シリーズ 農林水産技術センターへようこそ

### 京都府の研究機関の研究内容や成果をご紹介します

第10回

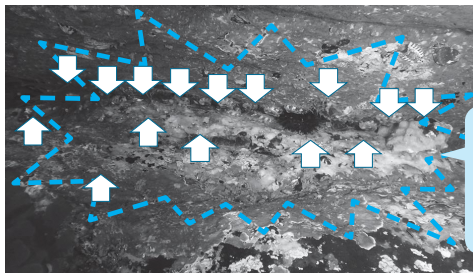
海洋センター  
農林センター

令和元年度に取り組んでいる研究を皆様にご紹介します。

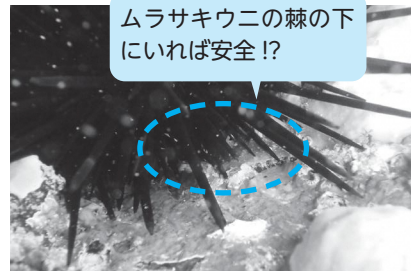
#### 研究1：アワビ稚貝はムラサキウニによって守られる

ムラサキウニは、海藻が生えなくなる「磯焼け」現象を引き起こす原因種とされていますが、京都府の海では、アワビの子供（稚貝）がムラサキウニと同居している様子がよく観察されます。これは、ムラサキウニが岩の隙間などに棲みつくことで、アワビ稚貝の餌になる無節サンゴモ（海藻の仲間）が生えるため、またウニの棘に身を隠すことで外敵から身を守っているためと考えています。

海洋センターでは、アワビ稚貝とムラサキウニの関係を解明し、これまで悪者とされてきたムラサキウニを利用して、アワビ稚貝にとって好適な環境となる魚礁を創り出す研究に取り組み、アワビの漁獲量の増加を目指します。



ムラサキウニの後ろ（破線部内）に16個体ものアワビ稚貝（矢印）が隠れていたことも。



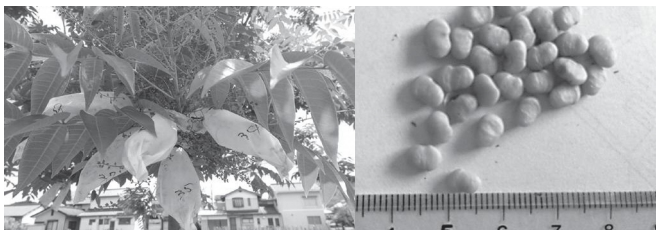
ムラサキウニの棘の下にいれば安全!?

農林水産技術センター 海洋センター 研究部 TEL：0772-25-3080

#### 研究2：伝統産業振興に必要な国産漆の増産をめざして

国宝や文化財の修復には、品質の高い国産漆が欠かせませんが、国産漆の流通量はわずか2%です。府内では「丹波漆」が有名ですが、「丹波1号」という単一の種類だけで生産しているため、新たに病害虫に強く、高収量で高品質等の優良形質を持つ品種が生産者から求められています。こうした中、当センターでは、新品種の作出を目指して、人工交配で優良品種の候補を確保したほか、国内の優良品種を収集した保存園を設置し、品種の育成を進めています。

今後は、優良品種の選抜・育成を進めるとともに、栽培管理方法・増産技術の確立を目指します。



漆の人工交配（袋がけ）（左）と獲得した交配種子（右）



漆 保存園に植栽した優良品種候補苗

農林水産技術センター 農林センター 森林技術センター 緑化センター TEL：0773-38-0066

# 地域の取組

## 京都乙訓

### ナスの害虫防除を黄色LEDランプ+ソーラー発電で

ナスの害虫「オオタバコガ」は夜行性であるため、畑で黄色蛍光灯を夜間点灯することで成虫の飛来と行動を抑えることが可能ですが、100ボルト電源が必要で、設置できる畑が限定されていました。

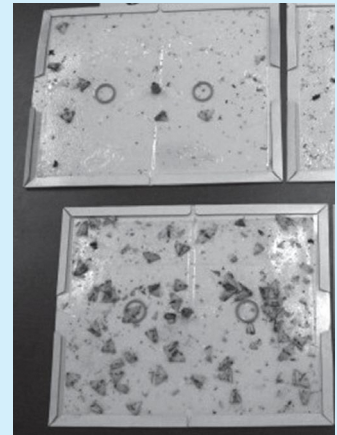
近年開発された『ソーラーパネル発電+バッテリー補充電+黄色LEDランプ点灯』システムにより、電源を用意できない畑でも利用できるようになりました。

管内のナス産地で平成30年度から調査研究に取り組んだところ、効果が確認でき、導入コストも従来よりも低いことが実証され、令和元年度はナス農家4戸に導入されました。

今後もナスの安定生産技術として普及を拡大していきます。



黄色LEDランプの点灯状況



成虫飛来数  
(上:LED照明 下:照明無)

京都乙訓農業改良普及センター TEL : 075-315-2906

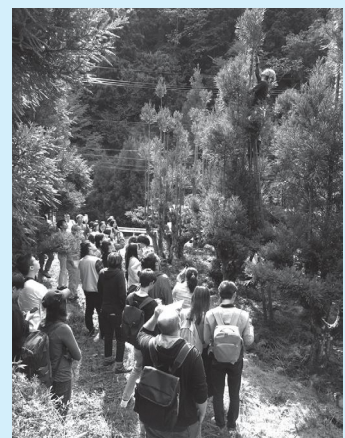
## 京都乙訓

### 北山杉・北山丸太の魅力の世界へ！ ～留学生を対象とした生産現地見学ツアーを開催～

8箇国28名の留学生が参加し、北山丸太を利用した茶室や美しい北山杉林を見学したほか、生産者の手ほどきを受けて、北山丸太の磨きなどの加工作業を体験しました。

北山杉林の見学では、独特の枝打ち作業を講師が実演を交えながら説明し、高度な技術に感嘆の声が上がっていました。

ほとんどの参加者にとって、初めて見聞きする内容のようでしたが、京都の豊かな自然や歴史と伝統に培われた高度な技術に触れる体験プログラムにより、茶の湯文化を支える茶室等に使われてきた北山杉・北山丸太の魅力を体感していただきました。



北山杉林の見学と丸太の磨き体験の様子(令和元年10月)

京都林務事務所 林務課 TEL : 075-451-5724

## 山城

### 「農とエのイノベーション共創プロジェクト」現地見学会を開催！

農林業現場の課題・ニーズを、山城管内のものづくり企業の視点や技術力により、改善方法や新たな商品・製品の開発シーズとして掘り起こし、新事業創出につなげることを目的に現地見学会を開催しました。

当日は、地元企業等から10名の参加があり、管内4箇所の農林業現場で農業者等から説明を受けました。馴染みのない現場に戸惑いながらも積極的な質疑が行われました。

今後は、参加いただいた企業の方と農業者等との意見交換会を行い、新商品・製品開発、新事業創出を目指していきます。



九条ねぎ生産現場を見学する参加者  
(令和元年9月)

山城広域振興局 農林商工部 企画調整室総務企画担当 TEL：0774-21-3211

## 南丹

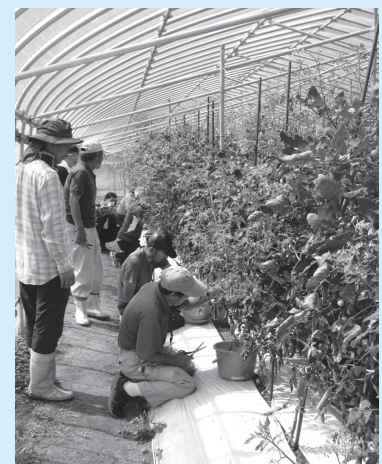
### 農福連携の取組

#### ～チャレンジアグリ認証－基礎課程－始まる～

障がい者が農業分野で活躍できる知識や技術を身に着けるため、きょうと農福連携センター※主催の「チャレンジ・アグリ認証」を南丹地域で実施しています。受講者は、前期（5～7月、全6回）はミニトマト、後期（9～11月、同）はコマツナを教材として、播種・定植から収穫・販売まで一連の作業に取り組み、基本技術の習得に励んでいます。

人手不足に悩む農業経営者が障がい者を雇用する機会も増えてきており、その第一歩になればと期待しています。

※京都府障害者支援課に設置（平成29年5月）



真っ赤に実ったミニトマトを収穫（令和元年7月）

南丹広域振興局 農林商工部 南丹農業改良普及センター TEL：0771-62-0665

# 地域の取組

## 中丹

### 第3回「森の京都ジビエフェア」好評開催中！

中丹・南丹広域振興局、森の京都 DMO では、“森の京都” エリアと舞鶴市で第3回「森の京都ジビエフェア」を開催しています。フェアでは、各市町にある56店舗が、イノシシやシカを使ったジビエ料理を提供しています。

“森の恵み” をフレンチをはじめイタリアンレストランや、居酒屋、焼き肉店などの料理人が個性豊かな料理に仕上げています。森の空気と自然を感じながら、淡泊でくせのないシカ肉、うまみ豊かなシシ肉をこの機会に味わってみませんか。

提供店など詳細は、ホームページで。

【森の京都ホームページ】

<https://www.morinokkyoto.jp>



森の京都ジビエフェア  
リーフレット表紙

中丹広域振興局 農林商工部 企画調整室 TEL：0773-62-2508  
南丹広域振興局 企画総務部 企画振興室 TEL：0771-24-8430  
(一社)森の京都地域振興社(森の京都DMO) TEL：0771-22-9800

## 中丹

### 舞鶴市西方寺にジビエ加工施設を開設！

#### ～移住者起業支援事業～

平成29年に舞鶴市に移住された方が移住者起業支援事業を活用して、捕獲された猪や鹿を解体してジビエ活用する施設を令和元年11月に開設しました。

自らも地域の猟友会に所属し、「京都中丹認証ジビエ狩猟者」として登録されており、獣害による農作物被害の軽減と安心・安全なジビエ普及のため「京都中丹認証ジビエ処理施設」認証の取得を目指しています。

今後も、ジビエが“森の京都”の食材として親しまれ、地域の活性化につながることを期待されています。



空き家を改修し、開設されたジビエ加工施設「寒山」(右)とシシ肉(左)

中丹広域振興局 農林商工部 地域づくり推進室 TEL：0773-62-2505

## 丹後

## 丹後特産の梨の輸出が拡大中！

これまで香港・台湾の祝日である中秋節（ちゅうしゅうせつ）に二十世紀梨を輸出してきましたが、今年からは販路を拡大し、ベトナムにも晩生梨「新興」の輸出を開始しました。海外での日本産果物のニーズの高まりから、若手果樹農家のグループも輸出に意欲的であり、丹後広域振興局が支援することで、8月にタイへ向けて梨を輸出することができました。

今後も、更なる丹後特産果物の輸出拡大に向け、関係機関とともに産地を支援していきます。



輸出先から検疫対象に位置付けられている害虫について調査



害虫の混入を防ぐため密閉ダンボールに梱包される輸出用の梨

丹後広域振興局 農林商工部 丹後農業改良普及センター TEL：0772-62-4308

## 丹後

## 丹後移住ツアーの開催

丹後地域への移住のきっかけづくりを目的として、10月に京丹後市内において、移住ツアーを実施しました。「有機農業をなりわいにして暮らす」をテーマに実施した1日目には移住希望者4名が参加、「空き家を活用した暮らし」をテーマとした2日目には更に6名が加わり、計10名の参加となりました。

参加者からは、「移住のイメージがついた」「移住に向けて今後も丹後を訪れたい」などの感想が聞かれ、熱気を感じられるツアーとなりました



農場において有機農業をなりわいにした暮らしについて話を聞いたあと、農作業を体験（令和元年10月）

丹後広域振興局 農林商工部 地域づくり推進室 TEL：0772-62-4316

**シリーズ スマート技術の活用で農林水産業が変わる！**

**「京都スマート農業祭 2019」が開催されました**

京都府では、農林水産業の経営向上や集落機能の維持を目的に、ICT やロボットなどを活用したスマート農林水産業技術の普及に取り組んでいます。

この度、令和元年 11 月 15 日（金）、16 日（土）に京都府農林水産技術センター農林センターにおいて「京都スマート農業祭 2019」を開催しました。

2 日間で約 2,500 名の来場者があり、スマート技術の展示に加え直進アシスト機能付きトラクタによる耕うん、リモコン草刈機による除草作業などの実演や、スマート農業に関する講演会、事例紹介などを実施し、これからの農林水産業の可能性を拓ける最先端技術を身近に感じていただきました。

今後もスマート技術の情報発信を行うとともに、民間企業や大学、国などと連携しながら、京都府の農林水産業に適したスマート技術の開発や普及に取り組んでいくこととしています。



直線アシスト機能付きトラクタの実演



スマート農業に関する講演会



スマート技術の展示

流通・ブランド戦略課 研究推進担当 TEL：075-414-4968

お知らせ

**京都丹波 ～自然を相手にする狩猟の技と魅力をお伝えします！～**  
**『ハンターへの道』 狩猟セミナー参加者募集中**

参加  
無料



令和 2 年 **2 月 15 日**（土）10:30～15:00  
 南丹市日吉町生涯学習センター「遊 you ひよし」にて開催！



参加  
申込方法

お名前、ご住所、日中に連絡が可能な電話番号、ご年齢を記入し、FAX で狩猟セミナー事務局あてにお申し込みください。【狩猟セミナー事務局：一般社団法人京都府猟友会】

**FAX 075-821-5230**

京都丹波ハンターへの道

※当セミナーは、亀岡市、南丹市、京丹波町、南丹管内各支部猟友会、京都府南丹広域振興局の主催により開催するものです。

**募集期間 1 月 20 日（月）まで**

**狩猟に関心のある方ならどなたでも参加いただけます！**

発行/令和元年 12 月

編集/〒 602-8570 京都市上京区下立売通新町西入 京都府農林水産部農政課

TEL：075-414-4898 E-mail：nosei@pref.kyoto.lg.jp

京都府人権啓発イメージソング「世界がひとつの家族のように」は、「お互い支え合うことの大切さ」をイメージした歌です。歌い広め、「いま、わたしたちにできること」を考えてみませんか

公式ホームページ <http://www.jinendo.co.jp/sekaigahitotsunokazoku/>